



# 明治大学校友会 多摩支部会報

多摩支部広報部会

## 第2号

支部長 宮崎國雄



多摩支部・第7回定期総会に寄せて

〃

多摩支部長 宮崎國雄

幹事長 安田 暉

多摩支部部会の活動

未組織地域への支部結成の働きかけ

組織部会長 本間敏弘

企画・事業部会の主な事業について

企画部会長 伊藤 博

第46回・全国校友山形大会・母校が初の志願者数トップ



多摩支部定時総会



全国校友山形大会



# 紅花の山形 紫紺の集い

ござらっひゃい!! — 創立者宮城浩蔵先生のふるさとへ —

第46回



## 明治大学全国校友 山形大会

平成22年  
(2010年)

- 前夜祭 山形グランドホテル……9月4日(土) 18時
- 記念式典 山形県民会館大ホール…9月5日(日) 13時
- 懇親会 パレスグランデール……9月5日(日) 18時
- エクスカッション(観光) ……9月6日(月)～7日(火)



明治大学創立者  
宮城浩蔵

1852(嘉永5)年山形県天童市に生まれ、幼少の頃から秀才の誉高く、藩校に入学、若くして教師となる。

69(明治2)年、天童藩援助のもと大学南校(今の東京大学)・明法寮(後の司法省法学校)に入学。

「日本近代法の父」といわれるボアソナードからフランス法の指導を受け、その推薦により76(明治9)年フランスに官費留学。パリ大学・リヨン大学で法律学・政治学を学び、オルトランの刑法学等を研究し、80(明治13)年帰国後すぐに岸本辰雄・矢代操とともに「明治法律学校(現在の明治大学)」を設立し翌年開校、教頭に就任。

### ○大会プログラム

#### ●記念式典・記念イベント

日時 平成22年9月5日(日) 13時開会  
会場 山形県民会館大ホール  
山形市七日町3-1-23  
TEL023-622-7133

- 受付開始/12時～
- 記念式典/13時～
- 記念講演会/14時30分～
- 懇親会/18時～20時

パレスグランデール  
山形市荒楯町1-17-40  
TEL023-633-3313

■参加費/校友 10,000円 同伴者 8,000円



#### 記念講演会

歴史家作家  
加来耕三氏  
「今こそ明治大学創立者  
宮城浩蔵先生に学ぶ」

### ○宿泊施設のご案内

- 設定日/平成22年9月4日(土)・9月5日(日)
- 宿泊料金/お一人様:1泊朝食付(税・サービス料込)

### ○宿泊施設のご案内

p.8にも参考記事あります。



### 懇談会&前夜祭のご案内

#### 支部長・地域支部長・本部員懇談会

- 日時/平成22年9月4日(土) 15時
- 受付開始/14時

#### 前夜祭

- 日時/平成22年9月4日(土) 18時
- 受付開始/17時30分～

■会場はいずれも山形グランドホテル  
山形市本町1-7-42 TEL023-641-2811  
■参加費/校友・同伴者 10,000円



明治大学 校友会会長 向殿政男  
明治大学校友会 山形県支部長 遠藤栄次郎

大会事務局 〒990-0001 山形市穂積84-1 高陽商事内  
TEL023-622-1810 FAX023-622-1817

## 多摩支部第7回定期総会に寄せて



多摩支部長 宮崎 國雄

明治大学校友会は校友会の充実・拡充発展と母校明治大学との連携強化を図り、母校の発展と共に「唇齒輔車」となり、「明治は一つ」の強固な団結を計るべく、平成15年に校友会の改革を行い、現在全国に県単位支部56となり、東京都は東・西・南・北及び多摩の5支部となっております。

多摩支部は現在14の地域支部があり、支部員は21797名（住所判明者数）で神奈川東部支部31272名に次いで多く、明大校友会としては全国2位の大支部であります。多摩支部内の各地域14支部は地域の特質を発揮し毎年毎年の総会は勿論、地域密着のため明大マンドリン倶楽部の演奏会等各支部ごとに実施しており、また各地域の各種行事に積極的に参加し、明大校友会多摩支部の活動については十分PRし、如何なく存在感を発揮している現状は誠に立派であると思っております。

私の座右の銘としては、文武両道に常に心がけ武士道精神を尊重して常に積極的に前向きに努力しており、その具体的な展開としては「智・仁・勇」の精神で実行しております。①智とは物事を企画実施する場合は必ず会員諸氏の意見や考え方を良く把握して創意工夫して実行すること②仁とは人に優しく接し人格を尊重して互いに協調してやっていくこと③勇とは勇気と自身をも強調しながら率先垂範して実行していくこと—これらを銘として実行しております。

多摩支部も今年で第7回の総会となりますが、平成15年の発足当時は、何をどうして実行するかについて暗中模索でしたが、今は各多摩支部の各委員が一生懸命に各種企画・計画を提案され、会員総意で検討し実施しておりますので、多摩支部の毎年の行事企画も安定して漸く軌道に乗ってまいりました。

7回目の総会＝7歳であり七五三のお祝いの年となりました。今後は未だ地域支部がない多摩市や福生市・東久留米市・あきるの市などや西多摩郡の地域等に地域支部を創設できるよう努力していきたいと思っておりますので、よろしくご協力願います。これからも大学・校友会・父母会が三位一体とな

って強固なオール明治を、明治は一つをスローガンに集結していきたいと思っておりますので、会員の皆様のご理解・ご協力を願うとともにご家族皆様方のお幸せとご健康を心から祈念し一言お祝いのご挨拶といたします。



## 多摩支部第7回定期総会に寄せて



明治大学校友会東京都多摩支部  
幹事長 安田 暉

明治大学校友会 東京都多摩支部第7回定期総会へようこそお越しくございました。

多摩支部は昨年7月に誕生した「日野」を加え14地域支部となり、全国屈指の巨大支部となり、現在、15番目の「地域支部づくり」を目指し、組織委員会が精力的な活動を展開中です。加えて、紫紺魂に燃えている宮崎支部長以下役員63名が、理想的な校友会づくりを目標に献身努力中です。

さて、多年にわたり明治大学校友会を強力に牽引された96歳の青木会長が勇退され、青木氏より28歳若い向殿政男（大学院理工学研究科）教授が、現職のまま新会長に就かれたことは皆さまご高承の通りですが、このほど新会長のもとで確認されました「校友会の基本理念と課題」を列挙いたします。

### 基本理念

- ①明治はひとつ！！
- ②オール明治を目指した全員参加の校友会  
(校友・教職員・在校生・父母会・体育会・各種OB、OG会等との連携)
- ③校友会の大学支援・賛助を大目標として各人・各支部は何ができるかを考えよう

### 当面、対処すべき二つの具体的課題

- ①若手・女性の校友会への積極参加（将来への布石と活性化のために）
- ②情報の共有化（ホームページ・メール・携帯等を用いた情報コミュニケーションの試み）

明治大学は来年2011年に創立130年を迎え、全国校友大会は本拠地東京で開催されます。大会スローガンは「明治はひとつ、紫紺魂130年」と決まりました。

現在、母校が躍進目覚ましいものがあるのは本当にうれしいことです。去年は慶・早・東大を含む「国際化拠点13大学」のひとつに文部科学省から選定されたり、高校生が選んだ「大学志願度ランキング1位」が実際の2010年度一般入試志願者数で母校明治が首位と符号するなど、気を吐いています。この上とも大学は優秀な人材を育成し、社会の各界に貢献度を高めることを使命とした改革行っていたきたい。



# 未組織地域への地域支部結成の働きかけ開始！！

組織部会 本間 敏弘



東京多摩支部には現在14の地域支部があります。しかし三多摩全域には、8ヶ所ほどの未組織地域(市町村)があります。この地域には、校友が3620名ほど居られます。如何にすればこれらの校友に東京多摩支部(校友会)が存在し、どのように活動しているかを知らせる必要が緊急の課題となっております。

組織部会としましては、これらの未組織地域の方々と親しくなり地域支部設立の切掛けを作ろうと言うこととなり、去る2月20日に組織部会を開催致します。(於 小金井市 レストラン葦2F、8時 出席者8名) 討議した結果、取敢えず14地域支部を南北に2分し、南側の7支部は(多摩市、稲城市方面)、中央線より北側の7支部が(東久留米市、清瀬市、西多摩方面、その他)を担当する。組織委員会(23名)全員が一丸となって努力すべく申合わせを致しました。しかしこれはあくまで基本的な提案であり、実際は南北の分担に拘わらず、組織委員に指名された方々は、組織委員であるとの認識をもって組織の拡大に全力をあげようと決しました。組織委員各位のご協力を要請する次第です。

また、東京多摩支部の総会〔7月11日(日)〕の通知・案内状は母校より全校友に対し発送される手筈となっておりますので、その案内状の中に多摩支部の組織部会のPRも挿入するように手配いたしました。

未組織校友の方々にもその声が届くよう期待しております。なお、今後の課題は

- 1) 未組織校友への通知の徹底、有効な方法
- 2) 校友会多摩支部の存在としてその魅力を知ってもらうこと
- 3) 未組織地域のなかで地域支部設立のため中心となる校友の発掘

等であると思います。最後に母校への賛助と共に校友会組織の拡大発展のため誇りをもって努力を続けたいと思います。



# 企画・事業部会の主な事業

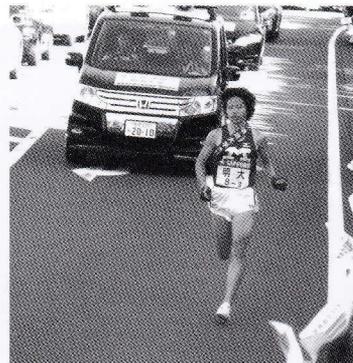
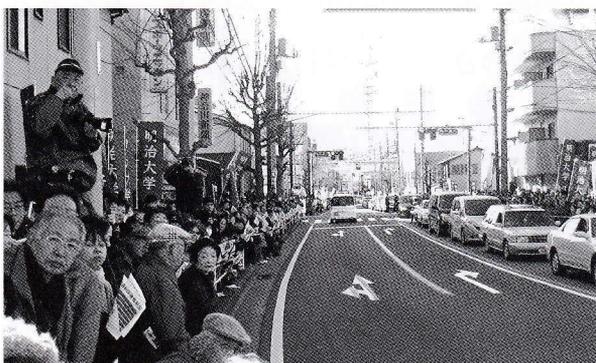
企画事業部会 伊藤 博

- 1) 支部総会における記念講演及び講師の選択やアトラクション等の企画提案をする。今回は大学側より写真パネルを借用展示も計画している。  
総会は担当地域支部及び本部役員で構成する実行委員会に委ねられる。
- 2) 大学の野球、ラグビー、駅伝等の応援観戦を組織化している。多摩支部スポーツ愛好会である。これは各地域支部より募った会員を登録、愛好会事務局より試合日時、場所を連絡、自由な参加が行われ、スタンドの一角に多摩支部応援団が出現している。試合後の食事会も盛会を極め、好評である。スポーツ愛好会事務局（沼尻哲 042-572-9783）
- 3) 地域支部対抗ディスクゴルフ大会の提唱。第1回は3月27日（土）、国营昭和記念公園。集まったのは、町田、日野、青梅、国立、村山、立川の6支部24名。試合後のバーベキューも楽しんだ半日でした。ここは既設の専用コースも、バーベキュー設備も整い多摩支部にとっては恵まれた条件。更に国費で管理された広大な公園が4月よりシルバー料金200円に半減。多くの参加が期待される。



六大学、明・早戦の光景

箱根駅伝  
藤沢でトップ通過  
(藤沢地域支部提供)



# 明治大学ホームカミングデーのご案内

2010年10月17日(日) 9時00分から17時00分まで  
会場は駿河台キャンパス全域 受付はアカデミーコモン1階ホールです。

## 招待校友

卒後 50年目	昭和35年卒業生	卒後 40年目	昭和45年卒業生
卒後 30年目	昭和55年卒業生	卒後 20年目	平成 2年卒業生
卒後 10年目	平成12年卒業生		



◎ 招待校友の方以外の方の参加も大歓迎です!

◎ ホームカミングデーに関するお問い合わせは

経営企画部 校友課 担当は望月利昭氏と山内佑輔氏

TEL 03-3296-4726

FAX 03-3296-4728

◎ 詳しくは、本学・校友課のホームページを検索の上ご覧ください。  
8月中頃にUPの予定です。  
現在は12回目の内容が掲載中です。



アカデミーコモン



リバティタワー

OBが語る  
明治

## 明大教授・北野大が語る 「私とたけしと明治大学」

**明** 治大学の最大の魅力  
それは「明治命！」

明治はひとつ！という強い愛校心と一体感ですね。そこには学部学科の違いなどの垣根はありません。

そもそも私が明治大学に進学したのは、母の影響が大きかったですね。母はベッキ職人の父と結婚する前、明治大学卒の学士の人と付き合っていた。しかしその人が結婚寸前に亡くなってしまう。母は心のどこかで、「明治大学学士」に憧れていたのでしょう。「子供の誰かを明治大学学士にした」と思い、私と弟・北野武に厳しい「教育ママ」と

### 北野大

きたの・まさる ● 明治大学教授。明治大学理工学部を経て、明治大学工学部を卒業。その後、一般企業を歩み、研究者の道に進む。弟は専門は分析化学。タレントは映画監督・タレントの北野武。



なった。結局2人とも、そして私の息子までも、明治大学に入学したわけですね。明治大学では、兄弟や親子で共に入学するというケースが多いんです。兄や親が、弟や子どもに勧めているのではないのでしょうか。

結局弟は、明治大学を途中で辞めてしまったのですが、2004年に大学から「特別卒業認定証」をもらいました。数々の受賞歴もある弟ですが、「これで教育ママのおふくろと和解できた」と非常に喜んでいました。

私は教員として、母校に戻りましたが、教職員一同で常に意識しているのは「学生満足第一」です。リバティタワーでも見晴らしのいい17階に学生食堂を設けたのは、その姿勢の表れの一つだといえます。

私は学生によく、「知性ある野蠻人たれ」と言います。確かな知性と、旺盛な行動力、そして素直さを併せ持つたくましい明大生の伝統を、次の世代にも伝えていきたいと思っています。

## 多摩支部の委員会・部会について補足



広報部会として、母校の新聞「広報」と雑誌「明治」を講読しています。

◎運営調整委員会・部会・さらに、総会の運営を相談・企画する為の実行委員会は「幹事長・担当 地区 幹事支部長に財務(会計)担当を含む各部会長」も参加してきめ細かく4回の会合を催しました。

◎広報部会からは、役員会の都度、相互研鑽の資料として「多摩支部・広報」を作成・配布  
最近の主な情報・内容は下記のような事柄です。

3月には	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆明大・初の志願者数トップに! 11年連続の早大を抜く</li> <li>☆志願者数・明大首位に!早大のV12阻止 記念受験減少</li> <li>☆明大・志願者数トップに 11年連続の早大上回る!</li> <li>☆大学合格者高校別ランキング 3月14日</li> <li>☆志願者数が11万5700人 初の日本一に!</li> <li>☆志願者数 明大初の首位 11年連続の早稲田抜く</li> <li>☆明大のキャラクター「めいじろう」の紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝日新聞</li> <li>毎日新聞</li> <li>読売新聞</li> <li>増大号・サンデー毎日</li> <li>本学のHP</li> <li>東京新聞</li> <li>東京新聞</li> </ul>
4月には	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆2009年度卒業生 7275人の門出祝う!</li> <li>☆校友会が優秀卒業生を表彰「学業・スポーツ」などで活躍!</li> <li>☆学校法人・明治大学広報戦略本部が発足!</li> <li>☆六大学野球開幕 24日の明・早戦を三塁側の応援席で応援します。</li> <li>☆全国校友山形大会のご案内並びにアクセスご案内 時刻表など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本学の新聞「広報」</li> </ul>
5月には	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆全国校友山形大会の「パンフレットとチラシ」を山形大会の事務局から取り寄せ、幹事長・企画・事業部会長から各役員に配布した。</li> </ul>	
6月には	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆多摩テック跡地 明大が取得交渉 運動施設集約へ</li> <li>☆多摩テック跡 明大・購入方針 ラグビー部など移転</li> <li>☆ラグビー聖地移転 明大「八幡山」売却へ ほか</li> <li>☆スポーツ関連施設等統合化等に係る計画推進について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>読売新聞</li> <li>朝日新聞</li> <li>東京新聞</li> <li>本学のHP</li> </ul>

### 山形大会への新幹線日曜日時刻表(参考にして下さい)

★(つばさ107号)	東京駅 9時00分発	大宮駅 9時26分発	山形駅 11時45分着
★(つばさ109号)	東京駅 9時24分発	大宮駅 9時48分発	山形駅 11時54分着
乗車料金	東京駅発10,160円(特急料金は4,380円) 大宮駅発9,640円(特急料金4,180円)		

## 編 集 後 記

支部総会も7回目を迎えるにあたり、6年間で4つの地域支部を立ち上げた「組織部会の活躍と情熱」は素晴らしいと思います。

これからの広報活動は、地域支部が、中心になり、全支部が地域に即した、地域に貢献、母校に賛助、その中で会員を増やす紙面を年に2回は発行してもらいたいと考えています。

今後とも、皆さまの温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

発行責任者 支部長 宮崎國雄 副責任者 安田暉

編集・広報部会 三木光次(町田) 柴田健彦(八王子) 高橋 薫(村山) 実松孝子(小金井)  
金子萬寿美(村山) 山田睦男(国分寺)

写真担当 三上省三(小金井)